

2024年1月19日

各 位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 山 口 銀 行

2024年版九州・山口経済白書説明会の開催について

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長CEO 椋梨 敬介）の子会社である山口銀行（頭取 曾我 徳将）は、一般財団法人山口経済研究所ならびに公益財団法人九州経済調査協会との共催で、下記のとおり2024年版九州・山口経済白書説明会を開催しますので、お知らせします。

記

1. 日 時 2024年2月21日（水） 13時30分～15時00分
2. 会 場 シーモールパレス ルビーの間 （山口県下関市竹崎町4-4-8）
3. 演 題 「人手不足時代に立ち向かう九州
～労働供給制約下の持続的成長に向けて～」
4. 講 師 公益財団法人九州経済調査協会
調査研究部 次長 松嶋 慶祐 氏
5. 定 員 70名
6. 聴 講 料 無料

今回の講演では、九州・山口地域における人手不足の現状分析や将来予測を行うとともに、企業における人材不足や働き方改革への対応、企業・地域の先進的な取組分析を行い、企業・地域の今後あるべき姿を検討します。

以 上

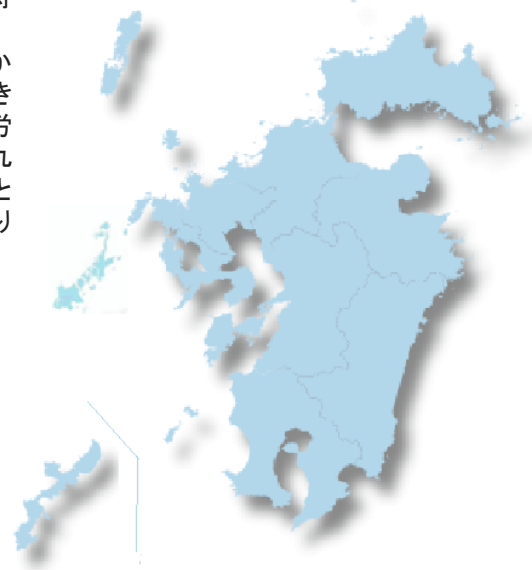
【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社山口銀行 経営管理部
田中 TEL：083-223-5101

2024年版九州・山口経済白書説明会（山口会場）

人手不足時代に立ち向かう九州 ～労働供給制約下の持続的成長に向けて～

1967年に創刊し今年で57回目を迎える九州経済白書。今回のテーマは「人手不足時代に立ち向かう九州～労働供給制約下の持続的成長に向けて～」です。

九州地域では、少子高齢化の進行と労働需給のミスマッチによる労働需給ギャップから、全国に先んじて人手不足が深刻となっています。また、企業活動においても働き方改革法案の施行や多様な働き方への対応、外国人労働者受入政策の転換等、労働や働き方をめぐる環境が変化し、対応が求められる局面にあります。2024年版九州経済白書では、九州・山口地域における人手不足の現状分析や将来予測を行うとともに、企業における人材不足や働き方改革への対応、企業・地域の先進的な取り組みの分析を行い、企業・地域の今後のあるべき姿を検討します。



■内容

【総論】

1. 九州の労働市場の構造変化
2. 人手不足地域・九州の未来
3. 構造的な人手不足に対応する九州企業の特徴
4. AIと仕事の未来
5. 外国人受入政策の転換と九州
6. 人手不足時代に立ち向かうための対応

【各論】

1. 労働者の意識変化と九州企業に求められる対応
2. 人手不足業種における省力化の対応と効果
3. 外国人受入政策の転換で必要となる多文化共生

* 説明会当日は、2024年版九州経済白書を会場特別価格2,500円（通常価格3,300円）税込にて販売します。

参加
無料
70名

日時

2024年2月21日（水）13:30～15:00

会場

シーモールパレス 3F ルビーの間（下関市竹崎町4-4-8）

説明者

（公財）九州経済調査協会
調査研究部次長

松嶋 慶祐

申込先

<https://www.kerc.or.jp/seminar/2024/01/2212024.html>

九州経済白書

検索



締切

2024年2月20日（火）13:00

主催
共催

株式会社山口フィナンシャルグループ、株式会社山口銀行
一般財団法人山口経済研究所、公益財団法人九州経済調査協会

問合せ先

（株）山口銀行 経営管理部 田中 TEL: 083-223-5101

（公財）九州経済調査協会 総務企画部 牟田・加峯 TEL: 092-721-4909 / E-mail: hakusho@kerc.or.jp